

令和 8 年 3 月 31 日

宇城市議会議長 様

会派名 彩里
代表者 園田 幸雄

視察報告書

政務活動費により視察を実施いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

視察日時	令和 7 年 5 月 2 7 日(火)～5 月 2 8 日(水)	
視察場所	長崎県諫早市及び長崎市	
	坂下 勲	三角 隆史
	山森 悦嗣	坂元 大介
目的・経緯	スポーツによる地域振興を目指すわが会派はスポーツ施設整備の必要性を以前から感じており、今後の宇城市におけるスポーツ施設整備のため、長崎県諫早市の「スポーツパークいさはや」及び長崎市の長崎スタジアムシティを視察してきました。	
概要・所感	長崎県諫早市にある「スポーツパークいさはや」には大きな特色である 2 つの野球場をはじめとする 4 つの主要施設（第 1 野球場、第 2 野球場、サッカー広場、スケートボード場）があります。市民スポーツの振興を図り、スポーツや様々なイベントにも広く利用され、県内外からの大会・合宿誘致を推進し、交流人口拡大による地域活性化を目指しています。第 1 野球場は両翼 100 m、中堅 122m で外野は人工芝です。第 2 野球場も両翼 100m、中堅 122m で同じですが外野が天然芝になっています。サッカー広場は全面人工芝で LED 照明も付いています。スケートボード場は多様なセクションがあり、若い方々の練習の場になっております。総工費 52 億 8,000 万でほぼ合併特例事業債で賄われ、自主財源は総工費のほぼ 1 % の 5,200 万だったそうです。宇城市にもこういった施設があれば、九州各地から合宿や大会などで人々が押し寄せ、賑わいが出てくるのではと期待をするところであります。ぜひ、宇城市にこういった施設ができるよう	

(裏面に続く)

概要・所感	今後も活動して参りたいと強く思わせていただきました。 長崎スタジアムシティは通信販売大手のジャパネットが運営しており、ホテル、サッカースタジアム、バスケットアリーナ、ショッピング施設、オフィスからなる複合施設で総工費 1000 億円ということでした。サッカースタジアムをホームとする V ファーレン長崎は J1 に昇格し、環境の良さが強さにつながっているというのが実感されます。スポーツによる地域活性化をまさに実践している場所であります。宇城市においてもスポーツ施設整備が交流人口拡大による地域活性化につながる可能性を秘めている場所ありますので、引き続きスポーツ施設整備に向けた取り組みを行って参ります。
主な質疑応答	諫早市役所スポーツ振興課に対応していただきました。財源の質問が多かったのですが、今後の運営について質問したところ、令和 8 年度より指定管理者制度を導入するということでした。 年間平均約 11 万人の方が利用され、約 1020 万円の利用収入があるということでした。
視察の様子 (写真等)	

